

経営学部スタディ・アブロード・プログラム

1. 目的

経営学部スタディ・アブロード・プログラム（「SAプログラム」）は、将来、国際社会で活躍するビジネス・パーソンにとって必要な英語のコミュニケーション能力を集中的に向上させるとともに、海外生活を体験することによって異文化理解を深めることを目的とするプログラムです。

2. 対象年次・学生

2～4年次生

※派遣の前年度に選考を行いますので、ご注意ください。

3. 派遣先大学・期間

派遣先大学は、ネバダ大学リノ校（米）、モナシュ大学（豪）を予定しています（派遣先大学は年度により変更する可能性があります）。派遣期間は、2～4年次の秋学期に3～4ヵ月派遣する形になります。

4. 選考方法

SAプログラムでは、外部英語能力試験の受験結果、小論文（志望動機）、成績（GPA）、面接による選考を行います。

なお、2017年度～2018年度入学者の方が2年次にSAプログラムへ参加を希望する場合、1年次秋学期に行う「2年次英語・諸外国語選択希望登録」で、必ず「英語（パターンA）」を選択してください。「諸外国語（パターンB）」を選択した方はSAプログラムの選考へ参加することができません。

参加者選考の詳細は、経営学部 Web 掲示板で確認してください。

5. 単位認定

派遣先で履修した科目は、事後に経営学部教授会がその内容・授業時間を勘案の上、「専門教育科目」の1つのカテゴリーである「キャリア・プログラム科目」の中の「SA認定科目」として単位認定を行います。

認定対象となる科目は、英語関係及び経営関係（社会科学関係）の科目です。「SA認定科目」はILAC科目／市ヶ谷基礎科目4群（英語）の卒業所要単位に振り替えることができます（卒業所要単位を超えては振り替えられません）。

「SA認定科目」による単位認定数の上限は16単位です。2017年度～2018年度入学者の方が2年次にSAプログラムへ参加した場合、認定単位のうち、1単位をSA中履修することのできないILAC科目4群（English3Ⅱ）に振り替えます。ただし、派遣先大学のカリキュラムや履修指導等、また本人の成績修得状況によっては、認定される単位数が上限に達しない場合もあります。2年次にSAプログラムへ参加した方で、4年次にも参加を希望する場合は認定される単位について、事前に経営学部窓口で確認してください。

6. 派遣事前・事後授業

派遣予定者は、SAプログラム派遣事前授業の履修が必須となります。また、帰国後は、事後授業を実施予定です。

7. 留学費用

SA プログラムの留学に関わる費用は、すべて個人負担です。派遣先大学へ支払う授業料、住居費、生活費、渡航費用、海外旅行保険などが必要となります。また、為替レートの変動に応じて支払い金額は異なります。なお、法政大学への授業料は通常通り必要となります。

8. 奨学金

経営学部 SA プログラムの参加者を対象とした奨学金が予定されています。

9. 履修登録上の注意

2年次に SA プログラムに参加する場合、2年次秋学期の English3-Ⅱ、諸外国語 3-Ⅱ（4-Ⅱ、5-Ⅱ）の履修については、参加者に別途お知らせします。

また、P. 学部- (2) の「留学に対する特例措置」も確認し、通年科目を半期で履修したい場合は、経営学部窓口で手続きをしてください。

10. 他の留学制度との重複利用について

海外留学による単位認定は 1.5 年まで認められます（その内、0.5 年は SA プログラムに限定）。そのため、SA プログラムで SA に参加した場合は、その後 3 年次または 4 年次で認定海外留学制度または派遣留学に参加することが可能です。

なお、認定海外留学制度、派遣留学については、グローバル教育センターへお問い合わせください。